

東京歯科大学同窓会会報 第372号

目 次

グラビア セピア色の写真館

巻 頭 言	1
お知らせ	2
会 務	3～4
ゴルフ大会	5～7
理事会のうごき	8
渉 外	8
保 険	9～11
学 術	12～13
母校だより	14～15
支部のうごき	16～24
ふるさと自慢	25
クラス会だより	26～29
すいどうばし	30～31
庶務日誌	32
逝去会員・追悼	33
へんしゅうこうき	34

(表紙 野村 淳)

---

セピア色の写真館 ～思い出の一枚 (MLS) ～



写真上 1976年秋の定期演奏会

写真下 1973年東菌蓼科寮で初の合宿



1973年第一回目の秋の演奏会（岩波ホール）



1976年秋の定期演奏会（筆者学年 Band 最後のステージ）

### MLS (Music Lovers Society)

1971年、東歯入学。入部したジャズ研の夏合宿は軽井沢。茜屋珈琲でジョンとヨーコの隣の席に座る。ギターで歌う部員は私一人だった。1972年、先輩からお前の好みの同好会を作ったらと勧められ、それではと同級生の丹沢君、松田君、星さん、堀部さん、山田さんを誘い、又当時市川キャンパスをギターケースをぶら下げ歩く後輩、伊藤君、稲野君、川野君、黒河君、を勧誘。栗原さん、村松さん、岡さんも参加。同好会らしきものが発足。70年代のフォークソングブーム。この時代の勢いも加わり、その後数年でMLSは大所帯となった。

当時流行していた Sing Out なる様式を全員でやろうと、明治大学、大妻女子大などの有名所を訪れ、練

習のノウハウを学び、活動の円滑な段取りを吸収。バックバンドを含めると最大30名程が振り付けをこなしながら男女混成のハーモニーを合唱。曲目の大半が英詩という事もあり、発音指導は当時、伊藤、稲野の両名が担当。合宿ともなると、楽しい中にも音にこだわる先輩たちの励ましの御言葉が飛ぶ。「船岡、山口、それ発音違うんじゃない?」「鈴木、藤田お前ら音取れてんの?」「メリハリがないよー、どこへ行ったのー」メリハリを捜しに行ったウブな後輩もいた。

器材も何もないからの出発。マイク、マイクスタンド、スピーカー等をバイトをして次々と買い揃えていく楽しみもあった。Music Lovers Society の命名は1973年頃だったろうか？ 秋の第一回目のコンサート

には TDC MLS をステージに掲げた。

多才な部員の中でも際立っていたのは同級の堀部さん、丹沢君。堀部さんはヤマハのポップスコンテストにて優秀作詞賞をオリジナル曲のピアノ弾き語りで受賞。丹沢君は伝説の丹沢バンドを結成。彼は既に高校生でナベプロのドラムオーディションに合格。プロ活動をしていた経歴の持ち主だった。

MLS を通じ出会った人達との家族的な幸福な時の流れは今も熱く心をふるわせてくれる。57歳になった私は今も気の合う仲間と Band 活動を楽しんでいる。歌は世につれ、世は歌につれ。今年10月17日の MLS OB 会を楽しみにしよう。

(昭和53年卒・石岡豪一 記)



1976年秋の定期演奏会（大編成の Sing Out）

## 変化の時



渉外担当常任理事

木 俣 茂

8月30日に行われた4年ぶりの衆議院選挙は予想通り自公前政権の大敗北となった。民主党は300議席をこえ、単独過半数を得た。

この政権交代は我々歯科界にとっても大きな転換点となりそうである。自民党は大企業から年に300億を超える献金を受け、大企業に有利な政策を次々行ってきた。官僚はそれに迎合し甘い汁を吸ってきた。人心がもはや乖離していることに、まったく気付かなかったといえよう。歯科界は毎年減少していく我々のさみしい懐から出した献金の多くを自民党に渡した。その結果はどうだったのか？大いに反省すべきであろう。そして新たな政権に大いに期待をしたい。先日、千葉県比例で民主党から立候補し、当選を果たした歯科医師の水野智彦先生と会う機会を得たが、歯科医師会も舵を変えなければならぬと力説しておられた。

一方同窓会は、大山執行部になって1年半を過ぎ、今任期は残り少なくなってきた。数年後には新入会員の数を逝去会員が上回り、会員数の減少が予測され、また、大学移転に当たっての協力も必要になる。機能の充実を損なうことなく、合理化、効率化を図っていく必要がある。今執行部としては、「事業等検討特別委員会」（宮地建夫委員長）を立ち上げ、将来を見据え、事業部の再編、執行役員数の削減、評議員構成の見直し等を検討した。その後特別委員会答申書に対して、理事会の方向性を検討する「臨時委員会」（江里口 彰委員長）の報告書が出され、8月22日に開催された臨時理事会で活発な意見がかわされた末、承認された。改変に伴う規則の改正も「会則等検討委員会」（渋谷国男委員長）で着々と進んでいる。11月21日の本年度評議員会においてそれらについて議論が交わされることになるであろう。

米オバマ大統領が、「CHANGE」をスローガンに登場した。映画でしか見られないであろうと思っていた黒人大統領が誕生した。そして永く続いた自民党政権の大崩壊。時代は大きく変わりつつある。120周年を迎える東京歯科大学が、新たな歴史を作り上げていく。大事な時期はまさに今である。

# お知らせ

## 理事会より

### ●理事会より

今、我々を取り巻く社会・経済情勢の中で、あらゆる分野で新たな視点に立った発想の転換、機構改革、無駄の排除ということが叫ばれております。このような時代背景にあつて、同窓会を執行する立場から、どのように同窓会の近代化を図り、機構改革をし、無駄を排除するかについて、本執行部の仕上げの課題として取上げ、精力的かつ真摯に本部同窓会改革案を作成致しました。残任期間も2カ月ほどとなりましたが、時代に即した同窓会改革がなされるよう努力をしております。会員の皆様には更なるご理解とご協力をお願い致します。

## 同窓会事業・行事

### ●平成21年度東京歯科大学同窓会評議員会・定時総会

と き 平成21年11月28日(土)

ところ 如水会館(千代田区一ツ橋2丁目)

### ●TDC 卒後研修セミナー2009プログラム

卒研フォーラム

No.7 歯科医療の将来へ向けて ～国民歯科医療の充実とは～

11月8日(日)

## 母校関係行事・案内

### 平成22年度 東京歯科大学 入学試験情報

入学種別	募集人員	出願期間(必着)	試験日	合格発表日	会場
推薦(指定校含む)	約45名	11月2日(月) ～11月11日(水)	11月14日(土)	11月17日(火)	東京歯科大学水道橋校舎
帰国子女・留学生	若干名				
学士編入学	若干名				
一般入試Ⅰ期	約50名	12月16日(水) ～1月27日(水)	2月2日(火)	2月5日(金)	東京会場(東京歯科大学水道橋校舎) 大阪会場(天満研修センター)
センターⅠ期	20名				
一般入試Ⅱ期	約10名	2月23日(火) ～3月9日(火)	3月13日(土)	3月16日(火)	東京歯科大学水道橋校舎
センターⅡ期	5名				
編入学	若干名				

## 会員の動向

- 同窓の衆議院議員誕生：先の総選挙の結果、川口浩先生(昭和54年卒)は北関東比例ブロックより当選され(民主党)同窓の衆議院議員が誕生いたしました。川口衆議院議員のこれからのご活躍をご期待申し上げます。



# 会 務

## 平成21年度東京歯科大学同窓会評議員会 定時総会 懇親会 日程

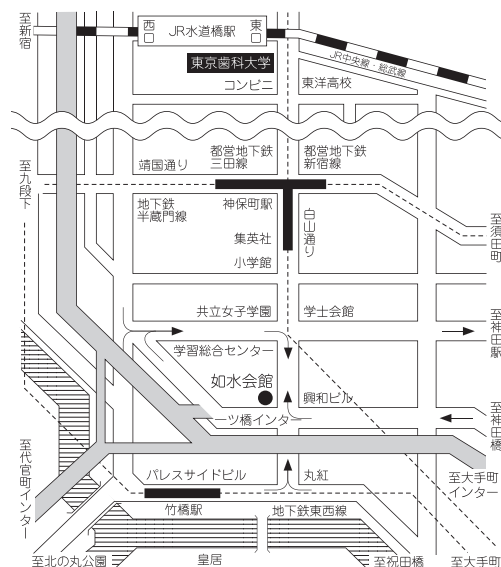
1. 日 時 平成21年11月28日 (土)
2. 会 場 如水会館 2階 スターホール  
東京都千代田区一ツ橋2丁目1番1号  
電話番号 03 (3261) 1101 (代表)
3. 日 程

区 分	時 間
評 議 員 会	午前10時00分～午後3時45分
定 時 総 会	午後3時55分～午後4時35分
懇 親 会	午後4時40分～午後6時00分

### 平成21年度 東京歯科大学同窓会評議員会 (午前10時00分～午後3時45分)

1. 開 会 の 辞
1. 点 呼
1. 会 長 挨拶
1. 来 賓 挨拶
1. 議長, 副議長選出
1. 議事録署名人名指名
1. 黙 禱
1. 報 告
  - (1) 平成21年度 会 務 報 告
  - (2) 平成21年度 会計現況報告
  - (3) 大学創立120周年記念事業について
1. 議 事
  - 第1号議案 平成20年度 経常部収支決算
  - 第2号議案 平成20年度 特別会計収支決算 (同窓会基金, 血脇記念基金, 共済基金, 名簿積立金, 退職積立金)
  - 第3号議案 平成20年度 卒後研修セミナー, 積立金収支決算
  - 第4号議案 平成20年度 総合政策費積立金会計収支決算
  - 第5号議案 平成20年度 財産目録 (監 査 報 告)
  - 第6号議案 財産 (備品) 廃棄処分

最寄りの駅からの案内図



- 第7号議案 東京歯科大学同窓会会則一部変更を求むるの件
- 第8号議案 平成22年度 事業計画
- 第9号議案 平成22年度 入会金 (現行本学出身の会員5000円, 推薦会員50,000円)
- 第10号議案 平成22年度 会費 (現行18,000円)
- 第11号議案 平成22年度 経常部収支予算
- 第12号議案 平成22年度 共済負担金 (現行3,000円)
- 第13号議案 平成22年度 特別会計収支予算 (同窓会基金, 血脇記念基金, 共済基金, 名簿積立金, 退職積立金)
- 第14号議案 平成22年度 卒後研修セミナー, 積立金収支予算
- 第15号議案 平成22年度 時局対策費積立金会計収支予算
- 第16号議案 平成22年度 名誉会員の推薦
- 第17号議案 役員改選

1. 協 議

- (1) 東京歯科大学同窓会緊急時歯科医師委嘱制度について
- (2) 同窓会のあり方について
  - ① 事業部の再編成について
  - ② 執行部役員の削減について
  - ③ 評議員会のあり方について
  - ④ その他

1. 叙勲, 褒章受章者顕彰式

1. 同窓会会長賞表彰式

1. 閉 会 の 辞

第115回 東京歯科大学同窓会定時総会

(午後3時55分～午後4時35分)

1. 開 会 の 辞

1. 会 長 挨 拶

1. 議長, 副議長選出

1. 議事録署名人指名

1. 報 告

(1) 平成21年度 会務報告

(2) 平成21年度 評議員会報告

- (3) 平成22年度 経常部収支予算, 特別会計収支予算, 卒後研修セミナー収支予算, 卒後研修セミナー積立金収支予算, 時局政策費積立金会計収支予算

1・議 事

第1号議案 平成20年度 経常部収支決算

第2号議案 平成20年度 特別会計収支決算 (同窓会基金, 血脇記念基金, 共済負担金, 名簿積立金, 退職積立金)

第3号議案 平成20年度 卒後研修セミナー, 積立金収支決算

第4号議案 平成20年度 総合政策費積立金会計収支決算

第5号議案 平成20年度 財産目録 (監 査 報 告)

第6号議案 財産 (備品) 廃棄処分

第7号議案 東京歯科大学同窓会会則一部変更を求むるの件

1. 協 議

1. 閉 会 の 辞

一口メモ

書籍紹介 江上 剛「我, 弁明せず」PHP 研究所 (2008年3月)

—池田成彬と血脇ズムの関係—

この本は池田成彬という明治・大正・昭和にかけて三井財閥トップ, 日本銀行総裁, 大蔵兼商工大臣として活躍した銀行家の話である。「筋を通す生き方をしたサムライ経営者」ともいわれる人である。同窓の中には血脇守之助の青春時代の友として御存知の方も多いことと思う。血脇守之助も第2章「疾風怒涛」に約20ページわたり登場する。

池田と血脇は青春時代の友としてお互いに影響を与え続けたものと思う。この本の422ページに「国

が新しいためか, アメリカには日本と似た風がある。誰は二十何歳で資本金幾らの会社をつくったとか, 彼は三十何歳で何百万ドルの財産をもっているとか。イギリスはその点が少し違うと思う。人間は各々自分の能力に応じた仕事の持ち場を持って, その与えられた職責にただ最善を尽くす。人間の価値を地位の高下で判断せず, いかにか忠実にその職務を果たしたかによって評価する。でたらめな社長より忠実な小使いを尊敬する, そんな気風が強いと思う。……」

とある。

血脇が多年勤続し功績のあった小使い「熊さん」の死に際して盛大な校葬を行い「地位の上下に関わらず, 各自の職分に応じて奮励する者皆平等の家族主義」(血脇守之助伝より)といわれるものは血脇守之助と池田成彬との交流から生まれたものとも考えられる。

現在でも人間の価値の考え方は依然として池田成彬の時代と変わらないようだ。誇りを持って忠実に仕事をしたいものである。

# ゴルフ大会

## 第37回 同窓会主催全国ゴルフ大会を終えて

本年の大会は9月17日(木)、茨城県大利根カントリークラブ西コースにて開催されました。大利根カントリークラブは名匠井上誠一氏の設計による日本を代表する名門コースで、日本オープンやレクサスカップ、さらに来年は日本女子オープンが開催される等、数々のトーナメントの舞台となったコースです。西コースのコースレートは73.5と難易度が高く、まさに真のチャンピオンコースでの大会開催となりました。競技はアンダーハンドィの18ホールストロークプレーで行われ、ハンドィキャップはダブルベリア方式で算定しました。当日の参加者は124名で、その内シニア(65歳以上)は30名、女性は7名でした。

今年は9月の第3週目の開催だったため、例年のような夏のうだるような猛暑の中ではなく、秋風が心地よい爽やかなコンディションのもとにプレーができました。大利根カントリークラブのコースコンディションの良さは大変素晴らしく、日本屈指といわれるグリーンはもとよりフェアウエーやラフの状態は完璧に整備されておりました。特にこのコースの戦略性には特筆すべきものがあり、飛距離に加え、完璧な方向性も要求され参加者の皆様はフラットながらも池・バンカー・松林が戦略的に配置されたコースレイアウトへのマネージメントに悩まされたことでしょう。

懇親会の中野正博の司会のもと、本大会を主管した同窓会茨城県支部山口忠夫支部長の開会のことばに始まり、大会会長・大山萬夫同窓会長

ならびに酒井雄学ゴルフ大会委員長の挨拶と続きました。来賓からは学校法人東京歯科大学・熱田俊之助理事長、東京歯科大学・金子 譲学長にご挨拶をいただきました。その後、同窓会厚生部・野上宏一担当常任理事より大会関係の報告が行われ、藤原三郎先生の乾杯のご発声で懇親会がはじまりました。

表彰式は中井英夫競技委員長の競技総評の後、高宮紳一郎競技副委員長による成績発表と賞品授与が行われ、同窓会長杯が一般の部優勝の原一雄先生に、学長杯が一般の部準優勝の黒澤珍介先生に贈られました。シニアの部では優勝の高梨恒一先生に理事長杯が、シニアの部準優勝の長久保文夫先生に千葉病院長杯が贈られました。また水道橋病院長杯のベストグロス賞は脇谷隆徳先生が73ストロークで獲得されました。

さらに女子優勝の黒澤ふさ子先生には茨城県支部長杯が授与され、グ

ランドシニア優勝はシニア優勝の高梨恒一先生でした。その他、一般20位までとシニア10位まで、それに飛び賞、ブービー賞などがそれぞれの受賞者に授与されました。

本大会の開催にあたり、大学当局ならびに同窓会本部、同窓会茨城県支部から多大なご協力をうけ賜りました事に、深く御礼申し上げます。さらに大会運営にあたりまして、大利根カントリークラブならびに同窓会事務局の皆様のご苦勞に厚く感謝申し上げます。

来年の38回大会は9月3日(木)に相模原カントリークラブで開催の予定です。より盛大で意義のある大会にする所存でおりますので、多数の皆様のご参加をお願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆様の益々のご活躍とご発展をお祈りいたしまして、ご報告とさせていただきます。

(大会総務委員長 中野正博)





## 2年連続



原 一雄 (昭和59年卒)

信じられません。昨年に続いての連続優勝！ いいのかな～。

なんと昨年とまったく同じメンバーでの連続優勝。同伴の先生方に感謝しなければいけません。栃木先生、山崎君、小野寺君、ありがとうございます（4人全員上位で賞品ゲット）。また来年もヨロシク、なんてね。

今年もまた大会総務の大谷義之君から電話があり、「昨年の優勝者だから是非出席してください。昨年と同じメンバーで申し込みしておきます」とのこと。最近アプローチチップスになりゴルフをあまり楽しめず、参加しようか悩んでいた時だったので、電話がなければ参加していなかったかもしれません。大谷君にも感謝。

実は先月のダブルペリアのゴルフ大会で海外ゴルフツアーが当たり、運を使いきったと思い、最初からリラックスしてのスタート。緊張感ナシ、優勝する気まるでナシ、大たたきするホールもあり、懇親会では同級の沼田君と昔話に花を咲かせ、楽しい時間を過ごしていた所、思いがけずの優勝。昨年は、私用に表彰式に出られずに大変失礼を致しましたが、今年はしっかり表彰していただきました。

郡山の永井君、バンプのライブでは親子共々お世話になりました。今度一緒にゴルフしましょう。

最後になりましたが素晴らしいコースでの楽しい1日を送る事が出来た事を関係者の皆様に感謝致します。

## 思いもかけずダブル優勝



高梨恒一 (昭和34年卒)

この同窓会ゴルフ大会ではシニア入りしてから不思議なほど幸運に恵まれ優勝させて戴いています。たぶん6、7回ほどになると思います。グランドでは初めての優勝です。これも毎年鎬を削っている同伴競技者の堺 清一、中山一六先生のおかげです。心から御礼を申し上げます。

ゴルフには“悔い”はつき物といわれますが、今回は特に大きな失敗がありました。アウトを「43」で回り、インに入って16番まで3オーバーでまずまずのプレー、堺先生は2オーバーと絶好調でした。17番は西コースの名物ホール。ここで一発逆転をとやましい気持ちを起こしたのが運のつき、めったに曲がらないドライバーショットが左の池に一直線でOB、仕上げのグリーンで3

パットの8、最後18番ではなんと4パットの7。ゴルフは最後まで何が起こるか分からないという格言通りになってしまいました。

がっかり落ち込んでいるところに競技委員長の中井先生が「恒ちゃん、また優勝だよ」「調整がうまいね」と冗談半分に言われました。（この2ホールが隠しホール）この2ホールでの優勝では申しわけないと思い、7と8以下のスコアで試算してみたところ全ての場合に私の優勝となっていました。あらためて大利根の女神に感謝する次第です。

来年の第38回大会も今年のような好天に恵まれますようにお願いいたします。

終わりに楽しく大会を運営して下さった関係者の皆様に御礼申し上げます。

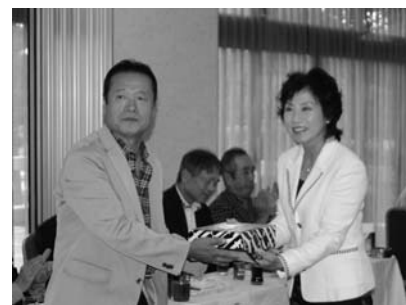
成績表

(64歳以下)

(65歳以上)

順位	名前	OUT	IN	グロス	ハンデ	ネット
優勝	原 一雄	41	38	79	9.6	69.4
準優勝	黒澤 珍介	43	41	84	14.4	69.6
3位	下島 隆志	47	41	88	18.0	70.0
4位	堀 正樹	40	40	80	9.6	70.4
5位	脇谷 隆徳	36	37	73	2.4	70.6
6位	山崎 真司	42	49	91	20.4	70.6
7位	杉山 忠正	46	41	87	15.6	71.4
8位	小野瀬弘記	37	38	75	3.6	71.4
9位	高宮紳一郎	43	49	92	20.4	71.6
10位	黒澤ふさ子	44	47	91	19.2	71.8
11位	高橋 庸	49	42	91	19.2	71.8
12位	平田 輝行	42	43	85	13.2	71.8
13位	田辺 陽	47	49	96	24.0	72.0
14位	鈴木 常夫	48	45	93	20.4	72.6
15位	藤巻 朗	47	46	93	20.4	72.6
16位	栃木 茂生	48	45	93	20.4	72.6
17位	小野寺保好	44	43	87	14.4	72.6
18位	前田 康英	38	41	79	6.0	73.0
19位	藤川 裕司	49	48	97	24.0	73.0
20位	小出 直弘	45	40	85	12.0	73.0

順位	名前	OUT	IN	グロス	ハンデ	ネット
優勝	高梨 恒一	43	46	89	20.4	68.6
準優勝	長久保文夫	44	46	90	19.2	70.8
3位	村井 憲一	43	41	84	12.0	72.0
4位	成田 賢二	38	37	75	2.4	72.6
5位	鈴木 康夫	44	47	91	18.0	73.0
6位	森下昭十三	47	45	92	18.0	74.0
7位	森山 和郎	52	50	102	27.6	74.4
8位	梅宮 猛	58	54	112	37.2	74.8
9位	関谷 和夫	49	51	100	25.2	74.8
10位	堺 清一	44	41	85	9.6	75.4
11位	鳴神 保雄	55	57	112	36.0	76.0
12位	島田 英明	43	45	88	12.0	76.0
13位	熊澤 満夫	46	47	93	16.8	76.2
14位	杉原 伸顕	48	50	98	21.6	76.4
15位	野上 宏一	49	48	97	20.4	76.6
16位	鈴木 義政	46	49	95	18.0	77.0
17位	太田 寛	47	48	95	18.0	77.0
18位	中山 一六	47	47	94	16.8	77.2
19位	斉藤 哲	50	49	99	21.6	77.4
20位	中井 英夫	48	49	97	19.2	77.8



# 理事会のうごき

## 臨時理事会

平成21年8月22日(土)午後3時00分

於 特別会議室

出席 28名

議長 大山会長

## 会長挨拶

## 会務報告および承認

- 1) 事業等検討特別委員会報告について
- 2) 「事業等検討特別委員会」答申書に対する臨時委員会報告書について
- 3) 会則等検討委員会報告
- 4) 平成22年度予算調査報告

## 協議事項

- 1) 臨時委員会報告書について
  - (1) 地域選出理事からの意見
  - (2) 大学からの意見
- 2) 特別委員会報告を受けての会則の見直しについて
- 3) 評議員会の議題、協議題の上程について
  - (1) 議題
  - (2) 協議題
- 4) 同窓会改革案の執行時期について
- 5) 評議員会へ向けてのスケジュールについて
- 6) その他
  - (1) 旅費交通費、宿泊費の削減
  - (2) 特別会計の取り崩し
  - (3) 新たな積立金に対する積立金会計について
  - (4) クラス会・クラス代表の位置づけ

# 渉 外

## 東歯関係日歯役員・代議員、都道府県歯会長と 同窓会役員との懇談会

恒例の懇談会は、日歯代議員会1日目の9月10日(木)夕刻より、飯田橋のホテルメトロポリタンエドモント3F春琴の間にて開催されました。出席者は日歯役員3名、日歯代議員18名、同窓会本部役員15名で、それに加えて本学の熱田理事長、金子学長もご列席くださいました。

関 泰忠専務理事(昭43年卒)の司会進行で、柳 清二副会長(昭38年卒)が開会の辞を述べ、大山萬夫会長(昭25年卒)の挨拶があり、熱田俊之助理事長(昭24年卒)から移転の進行状況を含んでのご挨拶、金子 讓学長(昭39年卒)から大学の現況報告を兼ねてのご挨拶と続きました。大学移転については同窓会報、もしくはホームページに逐次詳しく掲載されておりますのでそちらをご覧ください。

次に当日の出席者の紹介があり、

さらに報告となりました。報告では、まず中島信也常任理事(昭59年卒)から本部同窓会の会務報告と、評議員会へ向けての懸案についての報告が、続いて山本英之常任理事(昭55年卒)から11月8日に行われる「卒研フォーラム 歯科医療の将来へ向けて」についてのPRを兼ねての報告がありました。

次いで座長に柳 清二副会長を選出して懇談会を開催し、協議事項として「本部同窓会における医政への対応について」を提示し、関専務から「いままで、なかなか医政に目を向けていけなかった事情があったが、これから本部同窓会として、医政に対してどのような方向に進めばいいか、先生方のご意見を伺いたい」との申し出がありました。これに対して日歯役員・代議員の各先生方から様々なご意見をいただき、今

後の貴重な指針となりました。

懇談会終了後の懇親会では、野上宏一常任理事(昭42年卒)司会の下、大山会長の挨拶、川越文雄群馬県歯会長(昭31年卒)の乾杯があり、宴半ば頃、大久保日歯会長が村上専務と共にお見えになり、ご挨拶をいただきました。「衆議院議員選挙で自民党が大敗し、民主党連立政権になったが、私としては新政権とうまくやっていく自信がある。」とのことでした。その直後日歯連盟堤会長も、次期参議院議員選挙候補の高嶺明彦先生を伴ってお見えになり、両氏よりご挨拶をいただきました。終わりに際して鳴神保雄嘱託(昭30年卒)からユーモアに富んだ挨拶があり、服部玄門副会長(昭33年卒)が閉会の辞を述べお開きとなりました。



## 社会保険指導者研修会出席者情報交換会の開催

平成21年度社会保険指導者研修会が9月1日(火)10時30分より日本教育会館「一ツ橋ホール」に於いて開催された。この研修会には各都道府県で保険関係の指導的立場の先生方が参加している。

研修会終了後、全国の同窓の集まる指導者懇談会が17時より如水会館にて72名の出席のもと、金子 讓東京歯科大学学長を招き開催された。前田 修保険担当理事の司会の下、服部玄門同窓会副会長の開会の辞に始まり、大山萬夫同窓会会長の挨拶の後、ご来賓として金子 讓学長及び矢崎秀昭日本歯科医師会監事のご挨拶を賜った。その後、保険部委員会委員長の中川杉生座長の下「平成

22年度診療報酬改定にむけて」と題し日本歯科医師会社会保険担当理事森岡俊介先生のご講演があり、20年度の改定結果を日常診療の中で有効活用すべきということと、政権交代しているので歯科の改定率を医科同様とすることが維持できるかは不確定であるとし、その中でも次回改定は在宅診療が中心となることを説明。また昨年同様に新設項目の「外来環」は他の項目を削減して確保した枠なので積極的に算定するように呼びかけた。次いで会場からレセプトオンライン化への対策や審査指導問題等も含めていつになく活発な質問が相次ぎ有意義であった。最後に中島信也同窓会総務常任理事から講

演者への御礼及び閉会の辞で終了した。

続いて石原 忍保険部委員会委員の司会の下、懇親会が開催された。金子 讓学長のご挨拶では本校120周年にあたり水道橋への移転も含めた今後の展望（特にわが国の人口構成や時代背景を熟慮した東京歯科大学の発展）について見解を示した。次に竹内忠彦先生（長野）の乾杯の発声により懇親会が始まり終始和やかな雰囲気の中、各々旧交を温めたり、地域の状況等を話し合い様々な交流が行われた。名残を惜しみつつ早速晴邦保険部委員会委員の閉会により会は終了した。

(保険部委員 金子久章)





## 歯周病安定期治療（SPT）を再考する

平成20年4月の保険改定で歯周病安定期治療（SPT：150点・125点・100点）が導入されました。導入当時は話題になった項目ですが、実際に現在算定されている方は少ないのではないかと思います。今回は改定後1年半を経過し、SPTを再考してみたいと思います。

そもそもSPTとは「中等度以上の歯周病を有するものに対して、一連の歯周基本治療等の終了後に、一時的に病状が安定した状態にある患者に対し、歯周組織の状態を維持し、治癒させることを目的としてプラークコントロール、機械的歯面清掃、スケーリング、スケーリング・ルートプレーニング等を主体とした治療を実施した場合に1口腔につき月1回に限り算定する」となっています。

すなわち一連の歯周治療の流れ（歯周基本治療とそれに続く歯周外科）が終了した時点で、多少問題が残ったところを定期的に経過を追うことに点数が付いたということです。実際の歯周治療では、1口腔単位で考えるとすべての部位が治癒することは少なく、数箇所はポケットが残ったり、動揺がおさまらないという事がよくあると思います。従来ですとその後に定期的に通院してくれる患者さんがいても、検査が算定できなかつたり、再度の歯周基本治療を行っても算定しづらいことが多かったと思われる。今回の改定ではこの点が大きく変化したものと思われる。

ではどこに問題があるのでしょうか？第一の問題としてはSPTを実施し、終了または中断した場合、再度の初診料はいつから算定できるのかということです。SPTを終了する、すなわち治癒と判断した場合は（診療報酬明細書の転帰欄の治ゆに○印をつけた場合等）、2ヶ月経過をすれば再度の初診料が算定できると考えます。しかし、治療を中断した場合の明確な基準はありません。平成20年3月28日の厚労省から出された疑義解釈では「歯周病安定期治療中において、前回来院時から2月を経過して来院した場合は、初診料又は再診料のいずれかを算定するのか」という問いに対し「歯周病安定期治療中は、再診料を算定する」という回答が出されていますので、ある程度の期間は初診料を算定できないものと考えます。

またもうひとつの問題としては、原則として3月毎にしかSPTが算定できないということです。歯周外科を行った場合は毎月算定できますが、歯周外科を行わな

かった場合は、SPTを算定した月の翌月から2月を経過しないと次のSPTは算定出来ませんし、それに伴う検査の算定も難しいものと思われます。またその期間の歯周基本治療は点数がありませんので、従来通りの初診、再診を繰り返したほうが有利と考えます。（表参照）

以上のことよりある程度リスクを覚悟しながらもSPTに移行する症例としては、ほぼ毎月来院してくれる患者さんで、歯周外科処置まで行い、確実に治癒にもっていける症例ということになると思います。具体例としては、軽度の歯周炎で、1、2箇所深い垂直性の骨吸収があり、歯周基本治療でも治癒せず、その部分だけに歯周外科を行い、術後のプラークコントロールの徹底で、治癒出来る症例がもっとも適していると思われます。

逆に適していない症例としては、重度の歯周炎で歯周基本治療後、全顎的にポケットが残っているにもかかわらず、歯周外科を行わなかった症例はSPTに移行しても、歯周基本治療は算定できませんし、3月に1度しかSPTを算定することも出来ませんので、従来通りの算定を続けた方がよいと思います。

表では月1日の来院でSPTに移行した場合の点数と、移行しなかった場合の点数の比較をしています。SPT算定日は機械的歯面清掃加算を算定できません。また歯周基本治療及びP急発に対する歯周疾患処置（P処、10点）はSPT算定期間中には算定出来ませんが、特定薬剤料のみは算定出来ます（例：ペリオクリン0.5g 62点）。さらに今回の改定ではSPTに移行した場合でも、その他に口腔内写真、暫間固定、再歯周外科、そして以前の歯科疾患継続指導料（120点）とは違い、歯周疾患以外の全ての処置（歯冠修復、欠損補綴等）が算定できます。

また1年間で比較をした場合、表では一番点数の高かった従来通りの初診を繰り返す場合も、年間で考えた場合は歯周外科を行いSPTに移行した時の半分以下の点数になります（概算すると歯周外科後SPTの場合：842点×12ヶ月＝10104点、再初診を繰り返した場合：872点×4回/年＝3488点）。

しかし、歯周基本治療のみでSPTに移行した場合は、3ヶ月に一度しかSPTの算定は出来ません（642点×4回/年＝2568点）。全身疾患等で外科が行えない場合でも、毎月来院してもらい歯周基本治療を繰り返すこ

とで病態の改善をはかることができる場合も多々あることを考えると、この点に関しては今後実態に沿った請求を行うために改善の余地があるところと思います。

いずれにしても、その仕事内容を考えると歯科衛生士

の役割を十分に発揮できるところです。近年の健康ブームに付随して歯科に対する関心の高さも広まってきている昨今、SPTを再考してみるのも良いのではないのでしょうか。

表、 月 1 日 来 院 での 比 較

	SPT		従来通り	
	SPT(外科あり)	SPT(外科なし)	再 診	初 診
初 診	0	0	0	182
再 診	40	40	40	0
歯科疾患管理料	110	110	110	130
歯科衛生実地指導料	80	80	80	80
歯周組織検査	400	200	200	200
SPT	150	150	0	0
P 処・特定薬剤	62	62	10+62	10+62
スケーリング	0	0		64+42×2
SRP	0	0	(実態通り)17×6	0
機械的歯面清掃加算	0	0	60	60
合 計	842	642	664	872

平成21年8月31日で使用できなくなる経過措置医薬品（抜粋）

【内用薬】

経過措置医薬品名	後継医薬品名（新しい商品名）	規格	薬価
バナシ錠	バナシ錠100mg	100mg 1 錠	89.20
(局)ファロムドライシロップ小児用	(局)ファロムドライシロップ小児用10%	100mg 1 g	156.80
(局)メリアクト MS 小児用細粒	(局)メリアクト MS 小児用細粒10%	100mg 1 g	269.40
ヨウフェナック錠	ヨウフェナック錠25mg	25mg 1 錠	6.10
リンゲリーズ錠	リンゲリーズ錠60mg	60mg 1 錠	9.50
ロブ錠	ロブ錠60mg	60mg 1 錠	6.90

【外用薬】

経過措置医薬品名	後継医薬品名（新しい商品名）	規格	薬価
アズレン G 「ヒシヤマ」	アズレン散含嗽用0.4% 「NP」	0.4% 1 g	6.00
含嗽用アテネレン顆粒	アズレン散含嗽用顆粒0.4%	0.4% 1 g	6.00
イソジンガーグル	イソジンガーグル液7%	7% 1 mL	3.50
ポピドンガーグル	ポピドンヨードガーグル7% 「ORY」	7% 1 mL	2.10
ポピロンガーグル	ポピロンガーグル7%	7% 1 mL	2.60
ホモドンガーグル	ホモドンガーグル液7%	7% 1 mL	2.70
ワブロン P	ワブロン口腔用貼付剤25μg	25μg 1 枚	48.30
デキサルチン軟膏（口腔用）	デキサルチン口腔用軟膏 1 mg/g	0.1% 1 g	68.40
デルゾン口腔用	デルゾン口腔用軟膏0.1%	0.1% 1 g	52.10

【歯科用薬】

経過措置医薬品名	後継医薬品名（新しい商品名）	規格	薬価
サージカルバック N	サージカルバック口腔用	散剤(液剤含む) 1 g	63.80
ネオステリングリーン	ネオステリングリーンうがい液0.2%	1 mL	5.50

※この他に後発医薬品の内服薬もありますので、各診療所で使用されている薬剤メーカー等にお問い合わせ下さい。

### 「フラップ手術の基本」 ～for beginners～

7月12日(日)に血協記念ホールにて「フラップ手術の基本」というテーマで卒後研修セミナーが開かれました。成人の80%以上が罹患しているという歯周病、初期治療後6ミリの歯周ポケットが残った部位、徐々に進行して行く分岐部病変へのアプローチ、予期せぬ縁下カリエスに対するフラップ手術は効果を発揮します。そこでフラップ手術の基本に立ち返り理論的背景や適応症について、実習を通してフラップ手術の実践的なテクニックを学びました。フラップ手術の術式のポイントは

#### 1. 局所麻酔

口唇、頬側、舌側各一本1.8mlカートリッジ2本を最初の刺入点は唇頬側の歯槽粘膜にとり順次移動してできる限り無痛に、術中の止血をかねて歯間乳頭に貧血帯を作る。手術部位より近遠心的に1歯余分に広げ歯周ポケットや骨欠損の深い部分は多めに麻酔薬を注入しておく、何よりも患者に痛みを与えないようにする事が大事です。

#### 2. 切開

内斜切開を歯肉の厚み、付着歯肉の幅、審美などを総合的に考慮して歯肉辺縁より0.5mm～2mmとする。メスはNo.15C, No.12を使用遠心から近心に一歯ごと縫うように歯間乳頭に向かって切り上げる縦切開は深い骨欠損があり通常のフラップでは十分なアクセスができない場合やポーセレンが入っている部分まで剥離しなければならない場合に有効で付着歯肉の幅が不足している部位や歯肉の薄い部位、骨の裏打ちが無い部位、舌側、口蓋側は避ける。切開の範囲が定まらなく危険であるため根尖側から歯冠側に向けて行う。欠損部と最後臼歯の切開は欠損部歯槽堤が長くて大きい場合、歯周ポケットが深い場合は四角形切開法を用い欠損部位が短い場合は三角形

切開法を行う。

#### 3. 歯肉弁の剥離

根尖側方向に向かわず近遠心方向に優しく行う。

#### 4. 切除片の除去と肉芽組織の搔爬

キュレットと型スケーラーや有窓鋭匙を使用する。

#### 5. スケーリング・ルートプレーニング

スケーラーと超音波スケーラーを使いオーバートリートメントにならないように注意する。

#### 6. 骨切除・骨整形

生物学的幅径(骨縁より3ミリ)を考慮して必要があればラウンドバーやボーンファイル、チゼルなどで骨整形をする。

#### 7. 縫合

基本的には単純縫合で状況に応じて垂直マットレス縫合、水平マットレス縫合、8の字縫合を行う。歯肉辺縁から4～5mm離して刺入することによって骨面に歯肉弁を密着でき歯周ポケットの減少を期待できる。4-0の絹糸と逆三角形針弱湾(3/8 circle)18mmを使用する。縦切開には6-0ナイロン糸逆三角形針13mm弱湾(3/8 circle)を使用すると治癒が良く二週間程度できれいに治る。

#### 8. 止血、歯周パック

生食で浸したガーゼで歯肉弁を頬舌的に挟み約5分間圧迫止血を行う、フラップと骨との間の死腔がなくなり治癒を促進する。

パックについては縫合によって創面を閉鎖できれば必ずしも行う必要は無く粘膜弁、骨面を露出させた場合は必要である。その際は10日から2週間ぐらい応用する。

#### 9. 術後管理

##### ①手術後

麻酔が切れる前に鎮痛剤を服用し抗生剤は少なくとも3日間服用する。抜糸までは手術部位のブラッシングは中止、当日は強い含嗽及び手



術側での食事は避けてもらう、通常は翌日には緩解しており腫脹などの症状も出ない。

もし症状が強ければ抗生剤の追加と安静を指示する。

##### ②抜糸後

術後7日ぐらいで抜糸を行い創部の上皮化が遅延し軽く触れただけで疼痛を伴う場合は歯周パックを1週間ほど追加する。

抜糸後1週間程度は柔らかいブラシでのローリング法等で、その後は接触痛がなくなったら、通常のブラッシングに移行させる。

術後2週間から6週間までは重要な時期で患者のプラークコントロールには十分注意を払いブラッシングを徹底させ術者は歯周組織が安定するまでプロフェッショナルトウスクリーニングを継続させる。

最後に手術時間は全体で1時間を限度として、それ以上が予測されるとなれば歯数を減らし分けて行う。とにかく患者さんに苦痛を与えないで終わらせることが今後の歯周治療を優位に進められる重要なポイントだそうです。

(取材・広報委員会 白田 準)





## 卒研レポート2009

## 根管形成法・根管充填法の基本と応用 ～根管治療のあたらしい3S (Safety Speed Surely)～

9月6日(日)に行われた上記卒研セミナーを取材してきましたのでご報告いたします。

根管治療は日常臨床の中で毎日頻繁に行っている治療の一つです。しかしながら、チェアタイムが長くかかってしまう事も多く、その割りに保険点数が低かったり、思うような結果に至らなかったりと頭を悩ます治療も少なくありません。

今回の歯内療法セミナーでは、根管形態に対応し効率的に安全性の高いアプローチの方法と、的確でシンプルな根管充填法を中心に講演と実習が行われました。

午前中は中川教授による実際の治療動画から始まり、根管形成の基本、Ni-Ti ロータリーファイルを用いる根管形成法、テーパードファイルと側方加圧充填法の講演がありました。

Ni-Ti ファイルは自分の臨床でも他社製品を取り入れていましたので、実習で使用するファイルとの違い、使用法についてとても興味をもって見学しました。

### いま何故 Ni-Ti なのか？

- ・ Flexibility  
しなやかである
- ・ Rotary Instrument  
疲れにくく、効率的である
- ・ Shaping System  
根管にテーパーを与えやすい
- ・ Working time  
値段は高いが、治療時間の短縮ができ、時間をお金で買うと考える

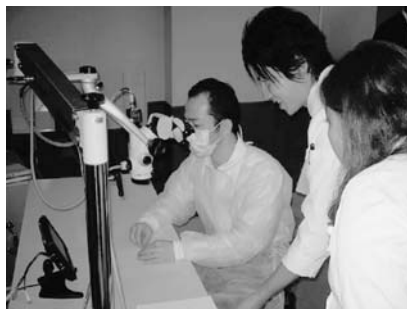
### 午後の実習がスタート

学生時代にも行った透明根管ブロック模型で練習した後、いよいよ天然歯での実習です。上顎大臼歯が



用意されていて、その難易度は1人1人ももちろん違いますが丁寧な説明と効率の良い Ni-Ti ファイルを用いて根管形成に取り組みました。使用したK3ファイルは根管への食い込

みが少なく、オートトルクコントロールの付いたファイル用エンジンを使うことによって非常に安全でスピーディーに形成ができていました。



根管形成後頰側2根はポイントを試適してレントゲン確認、口蓋根は垂直加圧の器械である Obturator β での充填も体験して内容の濃い実習が終了しました。最後に各医院での環境にあわせて到達目標を決めてください、との言葉がありました。

(取材・広報部 福井雅之)





### 口腔腫瘍外来

口腔外科学講座 主任教授  
柴原孝彦



2005年から講座統廃合および専門外来の設置など本学の改革に併せて、『口腔腫瘍外来』がリニューアル・オープンいたしました。以前から(1998年)、私たちは口腔がん患者に対して週一日、専門医による定期的な follow up を続けてきましたが、口腔腫瘍で悩むより多くの患者に対してシステマティックに実施することを目的に新たに本外来を開設致しました。この外来では術後の観察以外に、初診患者の診察・診断はもちろんのこと、病態と術後リハビリテーションに対する患者教育も積極的に行っています。私たちは地域住民が口腔がんで致命的な状態に陥らないよう、患者一人一人を私たちのコントロール下に置くべく、密な監視体制の充実に努力しています。また、術後患者が高い ADL (Activities of Daily Living) を備え、一日も早く社会復帰できることも目標の一つとして掲げています。今回はこの口腔腫瘍外来についてご紹介申し上げます。

現在、12名の口腔外科学教室の医局員(教授2名、准教授1名、講師1名、助教8名)によって構成され、そのうち6名が社団法人口腔外科学会認定の専門医以上(本学会認定の指導医および日本がん治療認定医機構の暫定教育医)の資格を取得してい

ます。私たち12名が本病院に登録されたメンバーで医療業務の決定権を持ちますが、実際は他の口腔外科学教室の医局員もサポートとして参加し、教室を挙げて本外来の運営にあたっています。常に最高水準の技術による、患者と患者家族の目線に立った humanity のある医療を目指しています。

本外来は、週に一度の診察日(月曜日)と、診断または術後の follow up では画像診断が不可欠なため本外来メンバーと放射線科医との合同腫瘍カンファレンス(火曜日、図1)、そして患者データの集積を業務としています。月曜日の外来では、術後患者の緊密な follow up を第一に行っています。術後に懸念さ

れる病態、すなわち局所再発、頸部リンパ節転移、または他臓器への遠隔転移などを早期に発見、治療し、生存率の改善と QOL の向上を図るため定期的な診査を実施しています(図2)。専門医による診察と一般的な画像検査のほか、より精確で安全な検査法も開発し導入しています。本外来受診者の2年目以降のスケジュールは、2~3年まで6か月に一回の受診、3年目以降は年一回として術後10年まで経過を追跡します。検査項目では、CT撮影を2~3年まで6か月に一回、3年以降は問題発生時に適宜、また、胸部X線とBody CT撮影はStageにかかわらず6か月に一回実施しています。経過観察中に再発や後発転移な



図1 口腔腫瘍外来メンバーと放射線科医による合同腫瘍カンファレンス

どが発見し、治療を行った場合は、この時点再度 follow up の起点とします。全身精査の一つとして上部消化管内視鏡検査を1992年から行っていますが、この検査は通常、術前検査として実施し、治療後の follow up 中では状況に応じて適宜行うこととなります。

口腔腫瘍外来に来院した患者の予後について検討を行いました。1998年から本システムを導入した10年と、本システム導入前の10年とで口腔がん患者の内訳を調べました。各時期の患者数では、導入後が290名（男180名，女110名），導入前が234名（男139名，女95名）でした。Stage 分類では、導入後の Stage I～IVは34%，46%，11%，9%，導入前の Stage I～IVは20%，41%，19%，20%を表していました。つぎに累積5年生存率を算定し比較したところ（図3），有意差（log-rank test,  $p = 0.0141$ ）をもって導入後の方が高値であることが判明し、本外来の効果が良いことが示されました。

つぎに、初診または治療前の患者に対する対応について申し上げます。医療面接を重視し不安を取り除き、速やかに診断を導き治療方針の呈示を行います。病理組織学的解析はもちろんのこと、最新機器による画像検査を加えて正確な TNM 分類を行います。さらに腫瘍の個性を同定する遺伝子診断・分子生物学的解析も症例によって実施し集学的に判断し、症例ごとの適切な治療法を決定しています。治療に際しては、症例によって放射線治療の選択をしたり、他科の加療も必要とする場合は市川総合病院口腔がんセンターや放射線医学総合研究所と連携できるシステムも構築されています。

本外来では予防にも力を入れています。すなわち病気になるよう

にするための一次予防、罹患した場合は早期発見・早期治療を行う二次予防、そして患者が再発せず、一日も早く社会復帰を促す三次予防も積極的に実施しています。術後の口腔機能の回復を促すため咀嚼・嚥下機能専門医とのチーム医療も協力をお願いしています。

患者教育も重要な役目と考えています。口の健康を維持・推進するため、リフレット、WEBサイトの立ち上げ、さらに Red & White リボンをシンボルマーク（図3）としてキャンペーン活動などを利用して、受診者に口腔腫瘍、口腔粘膜疾

患についての啓発活動を行っています。口腔がんのみならず、前癌病変、粘膜疾患、腫瘍性病変など口のなかで気になる疾病に対しても、専門医による医療面接と診査ができる体制を整えています。

治りにくい口内炎、口腔内の出来物など、口腔粘膜と口腔機能でご心配なことがあれば何なりとご相談ください。

口腔腫瘍外来へのお問い合わせは、東京歯科大学千葉病院口腔外科 受付電話番号は 042-270-3901 へお願いいたします。

検査項目	治療後（月）											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
CT, MRI	○	○	○	○		○		○		○		○
胸部X線	Stage I, II											
			○			○			○			○
	Stage III, IV											
腫瘍マーカー			○		○		○		○			○

検査項目	治療後（月）						
	13		15		18	21	24
CT, MRI			○		○		○
胸部X線	Stage I, II						
					○		○
	Stage III, IV						
腫瘍マーカー			○		○		○

（MRIは2003年から導入）

図2 口腔腫瘍外来における術後患者の受診間隔と検査項目

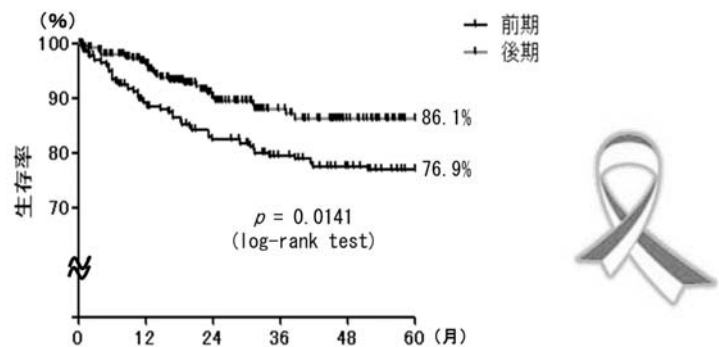


図3 口腔腫瘍外来の導入前(前期)と導入後(後期)における受診患者の累積5年生存率 Red & Whiteリボン(右)。白い歯、赤い歯肉、前癌病変の白板症、紅斑症を意味している

# 支部のうごき

## 掲示板

\*この掲示板は、同窓会ホームページ <http://www.tdc-tdc-alumni.jp> にも掲載されています。  
日程等、決まり次第、できるだけ早めにお知らせください。  
印刷、発行日の都合上、会報に載せられない場合がありますが、その場合は同窓会ホームページに掲載されますので、ご了承ください。

事業種目 日時	演題及び講師 又は事業内容	会場	主催 連絡先	外部より 参加可否
学術講演会 平成21年 11月23日 (月・祝) 午後2時～4時	インプラント治療は変わる -検査, コンセンサスそして医療 事故の教訓から- 矢島安朝教授 (東歯大口腔インプラント学 講座)	生田神社会館 神戸市中央区下山手通 1-2-1 TEL 078-391-8765	近畿地域支部連合会 連絡先 兵庫県支部 担当・松本啓道 TEL 078-691-7372	連合会会員
学術講演会 平成21年 11月29日(日) 午後3時30分	「日常診療における口腔粘膜疾患 への対応」 山根源之教授 (東歯大オーラルメディスン 口腔外科学講座)	上田小県歯科医師会館 上田市材木町1-3-6 TEL 0268-22-2160	東信支部 連絡先 担当・荻久保常顕 TEL 0268-64-3660	支部会員 同窓会員 歯科関係 (要事前連絡)
学術講演会 平成21年 12月5日(土)	「インプラント医療の変遷と今後の 展開」-過去・現在・未来- 矢島安朝教授 (東歯大口腔インプラント学 講座)	熊本県歯科医師会館 熊本市坪井2-4-15 TEL 096-343-8020	熊本県支部 連絡先 松田光正 TEL 0969-22-2432	支部会員 同窓会員 歯科関係 県内歯科医師
学術講演会 平成21年 12月5日(土)	「将来の歯科医師を考え実際の臨 床でやらなければいけない臨床検 査」 井上 孝教授 (東歯大臨床検査学研究室)	三の丸ホテル 茨城県水戸市三の丸 2-1-1 TEL 029-221-3011	茨城県支部 連絡先 担当・沼田裕之 TEL 0299-96-0080	同窓会員
学術講演会 平成21年 12月5日(土)	関根秀志准教授 (東歯大口腔健康臨床科学講座)	ホテル談露館 甲府市丸の内1-19-16 TEL 055-237-1331	山梨県支部 連絡先 担当・細川敏彦 TEL 0554-62-3343	支部会員
学術講演会 平成21年 12月6日(日)	「忘れてはいけない食品衛生 -食育の中でもご留意-」 春日文子氏 (国立医薬品食品衛生研究所 食品衛生管理部)	ホテルニューイタヤ 宇都宮大通り2-4-6 TEL 028-635-5511	栃木県支部 連絡先 支部長・関谷和夫 TEL 0284-71-3297	同窓会員
学術講演会 平成21年 12月12日(土) 午後5時30分	「最近の医療保険の取り扱い」 村上 汎先生 (神奈川県国民健康保険診療報酬 審査委員会・歯科部会長)	グランドホテル神奈中 平塚市八重咲町6-18 TEL 0463-23-0300	神奈川西湘支部 連絡先 担当・秋山達郎 TEL 0463-31-2249	支部会員

### 訂正とお詫び

会報第371号に誤りがありました。お詫びして訂正致します。

P26 支部のうごき「千葉県支部」 左段38行目 (誤) 40億と言われたものが結局10億円  
(正) 40億と言われたものが結局15億円



## 東北地域支部連合会

### 福島県支部総会および東北地域支部連合会総会

平成21年6月27日(土)郡山ビューホテルアネックスにおいて、東京歯科大学同窓会福島県支部総会および東北地域支部連合会総会が、県支部50名、東北地連21名の参加で開催されました。来賓として同窓会会長大山萬夫先生、同窓会理事岩沼甫先生、福島県歯科医師会会長金子振先生、大学より薬師寺仁副学長をお招きしました。

福島県支部総会は、午前10時から渡邊重視専務理事の司会で始まり、物故会員への弔慰・黙祷、椎木一雄支部長の挨拶、佐藤正行先生を議長に選出し、議事および協議が行われました。

東北地域支部連合会総会は午後2時より、渡邊重視専務理事の司会で始まり、椎木一雄会長の挨拶、大山萬夫同窓会会長の挨拶、また薬師寺仁副学長より大学の近況と大学の水

道橋移転についてのお話をいただきました。同窓会理事岩沼甫先生の挨拶と続き、椎木一雄会長を議長、東京歯科大学同窓会岩手県支部長鈴木雅夫先生を副議長に選出した後、物故会員への弔慰・黙祷、新入会員報告、そして議事および協議が行われました。

学術研修会は、東京歯科大学口腔健康臨床科学講座准教授の福田謙一先生をお招きして「歯科医院における痛みの管理—診断・治療が困難な痛みへの対応—」と題して講演をいただきました。日常臨床で遭遇する難治性の疼痛についての大変わか

りやすい研修会でした。

学術研修会終了後、記念撮影を行い、その後、鈴木雅夫先生の乾杯で懇親会を開催しました。世代、県を越えた終始なごやかな雰囲気、楽しいひとときを過ごし、会員相互の親睦を高めました。アトラクションとして、有志が参加してのフラダンス、ビンゴゲームと続き、恒例の円陣を組んでの校歌斉唱を行い、終了となりました。

翌28日(日)、宇津峰CCにてゴルフコンペが開催されました。26名の参加者がありましたが、福島の西川祐介先生が優勝を手中に収められました。(渡部光弘 記)





## 関東地域支部連合会

平成21年9月5日（土）、「高崎ビューホテル」において、関東地域支部連合会総会が、群馬県が開催県となり、各県の役員も含め88名の先生方のご参加を頂き、行われました。

総会に先立ち、支部長（各県会長、以下、支部長とします。）懇談会が行われ、地域支部連合会の有り方などについて活発な意見の交換がありました。

引き続き群馬県同窓会の司会により、清見能久群馬県支部長の開会の辞にて総会の開会となりました。続いて、武安一嘉関東地域支部連合会長より挨拶が有り、その後、物故会員への弔意、ご来賓のご祝辞を頂きました。大山萬夫本部同窓会会長からは、「新しい同窓会として再出発し、各地区の現状を聞き、世代の転換期を見据えた会員の目線で本部活動を行い、120周年記念事業や大学移転に協力していく」との旨のご発言を頂きました。続いて、金子 讓学長から大学報告を兼ねた「大学の明日」とのタイトルのご講演とご祝辞を頂きました。その中で、学長は大学の現状、将来への展望を熱く語られ、取り巻く環境、課題等を詳細にプレゼンテーションされていました。厳しい大学運営の一端を垣間見ることができ、会員一同貴重な時間を共有する事が出来たと思います。

来賓紹介が有り、その後、慣例により、当番県の支部長の清見能久が座長、副座長に次期当番県の成田賢二支部長が選出され、本部報告を関 泰忠本部同窓会専務理事が、ま

た会務報告を群馬県同窓会が、そして支部長懇談会の報告を武安一嘉関東地域支部連合会長が行いました。

続いて議事に入り、平成20年度の栃木県執行の歳入歳出と群馬県の21年度の事業計画(案)と歳入歳出(案)を上程し、3案とも多数にて承認されました。

記念講演会は、経歴紹介の後、「彗星観測の楽しみ」との演題で県立ぐんま天文台観測普及研究員主幹の濱根寿彦先生にご講演を頂き、世界天文年の今年、普段聞く事の少ないマクロな世界のご講演を拝聴する事が出来ました。その後は、懇親会となり、井原信一本部同窓会理事、川越文雄群馬県歯科医師会会長のご来賓挨拶、同窓の斉藤直身大泉町長の乾杯で祝宴に入りました。穏やかな懇談のあと、首村泰永先生、森下

正教先生のリードによる、校歌斉唱の後、締めを地元の村山利之高崎市歯科医師会会長に委ねました。緊急に、水道橋への「大学移転」が提案され、会員の拍手をもつての賛同を得て、つつがなく平成21年度関東地域支部連合会を終了することが出来ました。

文末ではございますが、開催にご尽力頂いた会員諸兄、また、お忙しい中、ご出席頂きました会員の先生方には厚く御礼申し上げ、感謝の言葉とさせていただきます。

(引田正俊 記)



## 東海地域支部連合会

### 平成21年度総会

平成21年9月6日(日)、名古屋駅近くの名鉄グランドホテルにて東海地域支部連合会の総会、記念講演会と懇親会が開催されました。当日は非常に残暑が厳しい日でしたが、総会には東海4県から99名の会員が参加されました。また来賓として、大学法人から熱田俊之助理事長、金子讓学長、同窓会本部より大山萬夫会長、神谷龍司副会長、伊藤成章地区理事、記念講演講師として一戸達也教授、開催地愛知県から渡辺 剛歯科医師会副会長、伊藤英紀歯科医師連盟会長にご出席いただきました。当番県である愛知県同窓会井上好平副会長による開会の辞で始まり、来賓紹介のあと、牧野健司東海地域支部連合会会長による歓迎と御礼の挨拶、18名の物故者への黙祷、来賓挨拶へと続きました。熱田理事長からは、ご自身と東海地域支部との関わりについて、120周年記念事業、水道橋への大学移転計画に関する経緯についてお話がありました。大山同窓会長からは、昨年度は謝罪そして本年度は改革と発展という同窓会運営の姿勢について、120周年記念事業に関する寄付金についての理解と協力についてお話がありました。そして、岐阜、三重、静岡の各支部長より一言ずつご挨拶を戴きました。その後、金子学長より本学の歴史、社会的現状から水道橋への大学移転計画の必然性についてプロジェクターを用い詳しく説明がありました。特に3Dで表現された移転計画の概要は建物と地理的位置関係を視覚的に理解する上でとても分かりやすいものでした。次いで、大野敏弘議長の下、各種報告、議事が可決承認され、次年度当番県である岐

阜県のエ 玲三副支部長より次回東海地域支部連合会総会を平成22年9月12日に岐阜グランドホテルにて開催予定である旨の説明がありました。そして、議長降壇のあと協議題として「東海地域支部連合会の今後について」連合会牧野会長が座長になり協議がなされました。各支部の活発な意見交換の場になりました。最後に、山田 有愛知県同窓会副会長による閉会の辞で総会が終了しました。

続いて、歯科麻酔学講座一戸達也教授より「有病者の歯科治療」と題して記念講演をしていただきました。総会の終了予定時間が延長したため講演時間が短くなってしまいましたが、機転を利かせていただいた的確にポイントをついた明快な説明で、短時間でしたが大変有意義な講演内容でした。

その後、ホテル内で会場を移し懇親会が開かれました。太田博司愛知県同窓会常任理事の司会の下、アトラクションとして「聖はじめ」ライブショーもあり、華やかな雰囲気

のなか和やかに、先生方は各テーブル間を移動しながら旧交を温めることができました。最後に恒例の校歌斉唱を行い閉会となりました。

(惣ト俊明 記)

写真が同窓会ホームページ《<http://www.tdc-alumni.jp>》に掲載されています。





## 神奈川県支部連合同窓会

8月2日(日)に、本年度の会員家族レクリエーションが行われた。今回は、大宮の鉄道博物館を見学した後、NHK朝の連続テレビ小説「つばさ」の舞台となっている小江戸情緒で有名な川越を散策する日帰り旅行を企画した。

42名の参加者を乗せたバスは、横浜から首都高を經由して大宮へ。日曜日の午前中であることも幸いし、道がすいていたため午前10時の開館には余裕を持って鉄道博物館に到着することができた。長い行列に並んでいるお客さん達から羨望のまなざしを浴びながら、我々は団体入り口から入場。まずは、全員で2Fにあるジオラマ見学へ。途中、新幹線が脱線して動かなくなるという珍しいハプニングも見られたが、日本最大のHOゲージ模型鉄道の迫力いっぱいの走行を堪能した。その後

しばらく自由行動で、各施設を楽しんだ。巨大な敷地を有する博物館なので、歩き疲れて日本食堂でビール片手に懐かしのメニュー（鳥の唐揚げが昔と同じ味だったのにはビックリ！）を食するのが一番人気だったような？12時半に正面玄関付近で集合写真を撮影後、バスに乗って川越へ移動した。

さて、本日の昼食は有名な「いも膳」のいも懐石。川越名物さつまいもの懐石ということで、どんな料理が飛び出すか参加者一同興味津々。次から次へとさつまいも料理が運ばれてくるので、びっくりしながらいつの間にかお腹いっぱい。大満足であった。

そして、食後の散策のため川越の中心部へ移動。朝から雨模様であったのだが、市役所裏の駐車場に到着時は、運悪く土砂降りであった。そ

れにもめげず、傘をさしての散策強行となった。時の鐘、菓子屋横町、蔵づくりの街へと、それぞれが目指すところへ歩き出し、そうこうするうちに雨も小降りとなり、ありがたいことに15分ぐらいで傘なしで歩けるようになった。とはいえ、天候不良のためか人力車は走っておらず、街ゆく人も少なく、やや淋しい感じはしたが、それぞれの午後を楽しむことができた。とくに子どもたちは駄菓子屋の連なるエリアから動こうとせず、夢中になって買い物を楽しむという微笑ましい光景が繰り広げられていた。

帰りのバスに乗った頃には空模様が再び怪しくなり、雨が降り始めた。大きなふ菓子ははじめとするお土産と、楽しい思い出を乗せたバスは、横浜を經由して川崎で解散した。（川越元久 記）





## 埼玉県支部

### 平成21年度総会及び学術講演会開催

去る7月12日(日)、東武バンケットホール上尾におきまして、平成21年度東京歯科大学同窓会埼玉県支部総会と学術講演会が開催されました。

総会に先立ち学術講演会が行われました。今回は東京歯科大学口腔健康臨床科学講座准教授の福田謙一先生に「歯科医院における疼痛管理～診断・治療が困難な痛みに対する対応～」という演題で、我々開業医にとって身近に遭遇するであろう困難な痛みの症状を、具体的な症例をまじえてわかりやすくご講演いただきました。

総会は幹事長の駒橋邦雄先生の司会で幕が開き、副支部長の春山良夫先生の開会の辞、成田賢二先生の支部長挨拶と続き、来賓の東京歯科大

学同窓会専務理事の関 泰忠先生、東京歯科大学学長代理、田崎雅和教授、埼玉県歯科医師会副会長小杉国武先生、日本歯科医師連盟常務理事の岡野祐三先生よりご挨拶いただきました。

議事に入り、議長に森山和郎先生、副議長に藤波 齊先生が選出され、会議は順調に進行し、第一号議案：平成20年度収支決算の承認を求める件、第二号議案：平成21年度事業計画の承認を求める件、第三号議案：平成21年度予算の承認を求める件、第四号議案：次期役員について、のすべての議案が承認され、副支部長馬橋亟男先生の閉会の辞にて平成21年度総会は終了いたしました。

引き続き部屋を移して行われた懇親会では、まず埼玉県歯科医師会理

事の齋藤秀子先生にご挨拶いただき、埼玉県歯科医師会監事の増田紀男先生の乾杯で祝宴となりました。綺麗処を横目に見ながら美味しい料理に舌鼓を打ち、少々お酒も入って楽しいひとときを過ごしました。門平忠一郎先生をソングリーダーとして校歌斉唱を行ない、記念撮影の後、副支部長の粟生田友三先生の閉会の辞にてお開きとなりました。(海野 智 記)



## 横浜鶴見支部

### 鶴見東歯会 家族レク開催

8月28日(土)午後6時より「サンアロハ」みなとみらい本店において、24名の参加のもと会員・家族レクリエーションが開催された。

ここ数年、地元横浜で世界の料理を楽しもうという企画を立てている。第4弾となる今回は開港150周年に沸くみなとみらいでハワイアンレストランの個室を貸し切り、ハワイ料理を味わいながら南国気分になろうという企画である。

はじめに酒井真一会長の挨拶の後、ピッチャーの冷たいビールがグラスに注がれ、乾杯へと移った。最長老の香山和美先生の元気一杯の乾杯の発声でレクリエーションが始

まった。

色鮮やかなハワイアンドレスを身にまとった明るく元気な店員さんにより、次々に料理とお酒が運ばれた。揚げたてのマヒマヒ(シイラ)のフライやスペアリーブをかぶりつきながらビールにワイン、ブルーハワイと思い思いの好きな飲み物とともに親睦の輪を深め大いに盛り上がった。

飲み放題と聞けば鶴見東歯会の本領発揮。ピッチャーのビールはもちろん、赤白のワインのボトルもどんどん注文。「一杯目はやっぱりビールだね。魚料理には白ワイン。メインの肉料理ではやっぱり赤ワインでしょう。ブルーハワイなんかもお

しゃれかも」なんぞと蕙蓄を垂れながら程なくしてほろ酔いとなった。

毎年恒例の会員近況報告も行なわれ、自己紹介、家族紹介と合わせて「この夏の思い出」を一言ずつ披露した。今年は夫人同伴組が多く、会員の紹介よりも、熱く語る奥様の自己紹介の方が面白く、腹を抱えて大笑いした。どの先生も奥様同伴となるとちょっと小さく見えるのは不思議であった。

午後8時すぎ、大庭靖士先生の閉会の辞でお開きとなった。心地よい夜風に当たり、みなとみらいの美しい夜景を見ながら帰宅する者あり、関内のネオン街へ消える者あり、それぞれに8月最後の土曜の夜を楽しんだ。(宇佐美貴弘 記)



## 横浜南部支部

### 会員・家族・夏のレクリエーション開催 ～キリンビール工場見学～

平成21年8月23日(日)午前10時30分より横浜生麦にあるキリンビールの工場「キリン横浜ビアビレッジ」において、横浜南部支部毎夏恒例の会員・家族レクリエーションが行われ

た。

生麦というと、幕末の歴史に詳しい方は「生麦事件」を思い出し、そうでない方は「なまむぎなまごめなまたまご」という早口言葉を連想するかもしれないが、「麦」の地にビール工場とはなかなか当を得て妙





である。

さてビール工場では、ビールの製造過程を30分ほどかけて見学した。壮大な建物内に巨大な仕込み釜や発酵タンクがいくつも並ぶ姿は壮観であった。美人のガイドにしばしば目を奪われがちであったが、「ラガービール」、「一番搾り」、そして「淡麗」など、種類による製造過程の違いなどを詳細に知ることができた。試飲コーナーでは、できたてのビールで喉を潤しながら、先の美人ガイドから、美味しいビールのつぎ方、飲み方など、ビールを楽しむ奥義を伝授された。

試飲が済むと、工場敷地内にあるレストランに場所を移し、玉井達人支部長の挨拶の後、山下正雄顧問の乾杯により、バーベキューを楽しんだ。

浅川 仁厚生担当理事による閉会挨拶の後、庭園での散策では、池に浮かんだアブラゼミを参加者の子どもが発見。それを鈴木信治専務理事



がレストランから借りたモップの柄で救出。微笑ましく心温まる光景で

楽しい一日を締めくくった。

(広報・渡邊宇一 記)

## 渋谷支部

渋谷支部では2年に1回の親睦旅行を計画しています。しかし、近年の歯科界の現状や個々のニーズの違いからか、例会、親睦会などへの参加者は年々減る一方で企画する方も中々苦勞しております。昔を知る者には寂しい気がします。

そこで、会員が旅行に少しでも参加し易い様にと、旅行先を近くでアクセスの良い湯河原温泉に決めました。日程はいつもですと秋の紅葉の季節に行うのが多いのですが、秋は学会などの行事が多く中々足並みが揃わないので、今年は8月の末に行うことにしました。

また、本来は団体で席を確保して





参加者同士会話や食事を楽しみながら行く様にしましたが、会員の診療時間や休診日の違いなども配慮して、夕方からの宴会に間に合えば良いこととし、宿泊、日帰りも可としました。

参加者は会員数からすると少なめでしたが、料理に舌鼓を打ち、飲むほどに会話も弾み、2次会、3次会もあり、女性会員も遅くまで参加し、おおいに親睦を深められたと思います。また、帰りには台風の影響が増水のため予定の列車が不通になり代替列車で帰るハプニングもあり、記憶に残る旅行でした。

(支部長 石川 颯)

### 渋谷支部親睦旅行

S29卒 酒井雄學

石川新支部長及び幹事諸兄の企画した親睦旅行に参加し、幹事が協力し合い頑張っている様子を見て大変心強く感じる事が出来た。

折角の親睦旅行の企画も衆議院選挙とぶつかり参加者が少ない事が残念に思われた。

期日前投票を済ませて現地集合で参加した。高速道路が週末1000円の料金となり、混雑情報があったので遅刻しない様十分な時間をみて出掛けたが、小田原での一般道への合流で大渋滞に合い、目的地の湯河原「山翠楼」到着は定刻になってしまった。

早速自慢の屋上露天風呂に飛び込んだら、すでに到着していた電車組

がほとんど入浴中で、裸での挨拶となった。奥湯河原の緑に囲まれた露天風呂の眺めは素晴らしく、案内通り都会の喧噪を忘れることが出来た。

6時半から番田先生の司会で保険研修会があったのは予定外(想定外)の企画で、短時間であったが関川先生の講演は流石に東歯の真面目さを実感した。

続いての懇親会は支部長の挨拶に始まり、飲み放題の盛大な宴会となった。三島から出張の美人コンパニオンで盛り上がり、二次会には殆どが加わり更に盛り上がり、時間の過ぎるのも忘れて大騒ぎであった。

今回の親睦旅行は大変楽しく今後は更に一人でも多くの会員が出席し、TDC渋谷支部の一層の団結を強固に出来ることを願っています。

## 京 都 府 支 部

平成21年7月4日(土)、京都島原<sup>わちがいや</sup>の輪違屋において、東京歯科大学同窓会京都府支部総会が行われた。

はじめに、林 甫会長より開会のあいさつの後、河野より会務報告、中尾篤司会計より会計報告があり、いずれも承認された。また、協議題として、次期会長の選出が行われ、永田賢司先生が次期会長に推挙され満場一致で承認された。また、同時に次期役員人事も執り行い承認されたが、一部からは会員数の減少から将来的な展望を危惧する声も上がった。

その後学術講演会として、“最近の保存処置について”と題して河野が講演をおこない、トピック的な話題を提供した。

続いて宴に移るわけだが、今回会場となった輪違屋は、古く江戸時代から続く“太夫”の置屋であり、建

物自体も京都市指定文化財となっている。太夫道中に用いられる番傘をそのままはめ込んだ襖絵や、紅葉をあしらった土壁、古くから残る屏風などの数々の貴重な調度品に関して現在の9代目当主より、詳しい説明を受けた。そして我々の宴に合わせ

て、如月太夫による“太夫道中”から茶席、琉球箏の演奏、舞などをご披露いただき、その美しさと非日常性に参加者一同酔いしれるばかりであった。そして宴席では、荒木 賢先生の乾杯の音頭の後、如月太夫にもご同席いただき、さまざまな話題で盛り上がり、盛会のうちにお開きとなった。(河野多聞 記)



## 足利の名所案内

日光は栃木県の世界遺産として世界中の観光客を集めています。今回は足利市の名所をいくつかご紹介いたします。紙面の都合で簡単な説明のみですが、詳細はインターネットでご高覧下さい。

### 1) 足利学校

成立には諸説あり、いまだ統一されていませんが、鎌倉時代には学校として整備され、授業が行われたといわれています。時代の要請により、儒学、易学、兵学、医学を学びに日本全国から学徒が集まり最盛期には3000名を数えたといわれ、日本一の大学として機能し、ここで実践的な学問を修めた人材が各分野で活躍しました。キリスト教の宣教師フランシスコ・ザビエルも足利学校の存在



ばんな寺山門

## 栃木県

を海外に伝えています。

足利学校は栄枯盛衰を繰り返しながら、明治初期に、その役割を終えて廃校となり、孔子廟と図書館を含む施設の一部を残して跡地に小学校が建設されました。その後小学校の移転に伴い、1990年に文化庁の支援を受けて、江戸時代中期の最も栄えた当時の建物と庭園が（往時と同じ規模、同じ材質で）再建され、現在は足利が誇る名所として、内外から多数の観光客を迎えています。

### 2) ばんな寺

約800年前に源姓足利氏2代目の足利義兼の居宅として創建され、土塁と堀に囲まれ東西南北に4つの門があります。大日如来が奉納されている為、足利市民から「だいにち様」



足利学校入口（入徳門）

と呼ばれ、いこいの場として親しまれています。現存する本堂は700年前の創建以来火災にあっていません。境内の樹齢550年の大銀杏や数々の建造物は全て文化財の指定を受けています。毎年秋の『新能』でも知られています。足利学校のすぐ北側に位置しており、周囲の町並みもレトロ調で素敵な雰囲気です。

### 3) 足利フラワーパーク

女性樹木医第1号の塚本こなみ氏が園長を務め、『世界一の大藤』で有名です。この大藤目当ての観光客で毎年ゴールデンウィークは大変混雑します。藤の花以外にも、四季を通して広大な庭園は様々な花で彩られ、冬は素晴らしいイルミネーションで楽しませてくれます。10月になると紫が素晴らしいアメジストセージや各種の薔薇が咲き乱れます。

### 4) 栗田美術館

3万坪の広大な敷地に点在する本館はじめ多数の建造物はそのどれも創始者栗田英男氏が心血を注いだ格調高い日本的な美しいものです。所蔵する江戸時代の伊万里、鍋島、柿右衛門の陶磁器は世界屈指の質と量を誇ります。

(S42年卒 支部長 関谷和夫 記)



ばんな寺境内の樹齢550年の大銀杏



足利学校全景『茅葺屋根』



# クラス会だより

## クラス会開催日程

いづみ会（昭和23年卒）	とき	平成21年11月19日（木）・20日（金）
	ところ	帝国ホテル
いとし会（昭和24年卒） 60周年記念総会	とき	平成21年11月27日（金）
	ところ	東京銀座「南蛮」

## 七十七期会

昭和47年卒

歓に当たっては 須く且つ飲すべく  
過後買うこと 応に難るべし  
歳去らば 灯を停めて守り  
花開かば 燭を把って見る  
狂いし来れば 酒の浅きを欺き  
愁いを尽くれば 天の寛きを党ゆ  
次第に頭皆白く 斉年幾人か残る

平成21年6月20日、新潟市の割烹「小三」にて七十七期会を開催いたしました。来賓として、クラス副主任であられた青木栄夫先生をお招

きして、北は北海道、南は九州、文字どおり、全国各地から36名の同期生が参集しました。

日本海側最大の都市、新潟で七十七期会が開催されたのは、初めてのことであり、当日午前中には、当地の名門ゴルフ場「紫雲ゴルフ倶楽部」で親善大会も併催され、7名の諸君が心ゆくまでゴルフを楽しまれ、お互い自慢の腕を競い合ったようです。

我々七十七期会のメンバーは還暦

を過ぎ、子育ても一段落して、中にはリタイアして悠々自適の生活を楽しんでいる諸君も何人かおられました。年々厳しくなる歯科医療界の憂さ話も、杯を重ねるにつれ、今夜ばかりは大いに楽しもうと頭の中から消滅してしまいます。というわけで、メインの懇親会、さらには幹事団で準備した二次会の終了後、同期会の諸君はいくつかのグループに分かれて、蝶花を探しつつ夜の街に消えていったようです。

（廣瀬 秀 記）



紙面の都合により一部順序入れ替えております



# 嶺 驥 会

昭和30年卒

我々の嶺驥会は、いままで10年に1回総会を開き、平成17年4月に50周年記念祝賀会を開催した。次の60周年記念となると平成27年ということになり、まだ6年もある。我々多くの会員は、日本人男性の平均寿命79歳にあと1～2年で到達する。50周年記念祝賀会にはクラス主任として出席して下さいた山本又雄名誉教授は翌年の平成18年に亡くなられた。我々のクラス主任をして下さった先生は、もうどなたもおられなくなった。我々も年をとったものだ。そこでまだ一見元気そうな会員が多いうちに嶺驥会を開催しようではないかということになり、石井、佐藤、足代、倉橋、椎名、松村、町田の7名の幹事が集まり相談の結果、本年4月12日に東京ドームホテルで本会を開催した。当日は山本先生の奥様をはじめ50周年記念祝賀会に出席したときと同数の会員38名と

同伴者1名の計40名が出席した。50周年記念から本年までの4年間に会員が9名も亡くなったにもかかわらず、50%以上の会員の出席で大変盛況であった。食事も美味しく楽しかったと好評であったので一安心している。

諸般の事情で共済制度を廃止し、残額は現会員に等分に還金することになったが、政府の定額給付金の丁度2倍の額ということで思わぬ収入と喜んでもらった。会が終わってからお礼の手紙や電話をもらい大変嬉しく思っている。

当日出席しなかった会員には、手紙と領収証を同封し還金したが、夫が病床に臥しているということで奥さんから御礼の手紙が届いたり、一筆添えて領収証を送ってきた会員、こんなに沢山もらってよいのかと電話をかけてきた会員、領収証のみを送ってきた会員、領収証も何も送っ

てこない会員、様々で複雑な思いである。しかし、多くの会員が喜んでくれた今回の会は、やって良かったと思っている。当日、ある会員から、もう元気でいられるのも長くはないだろうから、頻繁に会をやって欲しいと言われた。もしご要望があれば、各クラスの幹事が私に連絡して下さい。これからも元気で次の会にも出席できるよう祈っています。

(町田幸雄 記)



8月号掲載としてご投稿頂いておりましたが、掲載もれで今号になりました。お詫び申し上げます。

## 弥 生 会

昭和54年卒

### 卒後30周年記念会

平成21年6月27日(土)、真夏を思わせる猛暑の中、グランドプリンスホテル新高輪国際館パミールにおいて、東京歯科大学第84期(昭和54年卒)弥生会卒後30周年記念会は開催された。86名の会員、2名の来賓および物故会員のご家族3名の出席者があった。総会は、片山 隆の司会により開始され、開会の辞が山 滋により述べられた。次に弥生会代表今村嘉宣により挨拶があった。議長には、真下泰彦が選出され、報告、協議に移った。物故会員への黙祷の後、開催までの経緯を鳩貝尚志が、会計を三友和夫が報告した。次期役員選出では、彼以外考えられないとの意見が多数あり、満場一致で代表に今村嘉宣が再任した。今村はともかく、内助の功で彼を支える光永紀子には負担をかけて申し訳なく思うが、旦那に選んでしまったことを因果と諦めてもらいたい。会員一同

あなたに感謝している。

総会は無事終了し、卒後30周年記念シンポジウムへと移った。鳩貝尚志がコーディネーターとなり、『今、歯科医療の現場で、何を伝え、何を残すべきか!』というテーマで開催した。シンポジストには、佐藤 亨クラウンブリッジ補綴学講座主任教授、市川雄二東京都保健医療公社豊島病院歯科口腔外科部長、山本英夫ボストン大学歯学部准教授、三友和夫東京歯科大学同窓会常任理事の4名を迎えた。佐藤 亨君は、東京歯科大学の現状、国家試験や学生の資質、水道橋移転などについて詳細に述べた。市川雄二君は、元都立病院から公社への変革や研修医の指導、地域医療連携の取り組みなどについて述べた。山本英夫君は、アメリカ歯科教育の現状を解説し、国家試験や学生の進路などについて述べた。三友和夫君は、現在取り組まれている同窓会本部の動きに

ついて説明した。学生時代は、あんな人が、こんなに立派になって、まさに30年の歳月は、偉大な時空の転位であった。

シンポジウムを終え、懇親会に移った。乾杯は、柴原孝彦口腔外科学講座主任教授が行い、挨拶を述べた。来賓には、坂田三弥生理学名誉教授、永井教之インターナショナル岡山歯科衛生士専門学校長(岡山大学歯学部口腔病理学名誉教授)のお二方を迎え、挨拶を頂戴した。その後、歓談、雑談の嵐の中、末石研二歯科矯正学講座主任教授、フランス画壇にてフランス文化勲章を受章した菅 公子画伯、堀田宏巳准教授、高橋俊之准教授、川口 浩茨城県議会議員らによる近況報告があった。そして、合唱部、中崎俊克君、斎藤正君、柴原孝彦君、柳沢英彦君らによる校歌斉唱、万歳三唱の後、小澤夏生君の言葉により閉会した。

(山 滋 記)





## 三 春 会

昭和60年卒

平成21年6月21日(日)、竹橋のKKRホテルにてクラス会(三春会)主催により昭和60年卒太田嘉英君の東海大学医学部外科学系口腔外科学領域教授就任記念講演ならびに祝賀パーティーが行われました。当日46名の同級生が参加してくれました。

記念講演では、彼のライフワークである口腔領域の悪性腫瘍につい

て、鑑別診断から治療まで解りやすく説明していただきました。特に彼のオリジナリティーである「大きめに取るって?あなたの大きめと私の大きめって同じ?」というテーマで形、大きさが自由になってしまう舌について基準点をもうけて切除範囲を数値化するという方法に同級生から感嘆の声があがりました。

続く祝賀パーティーでは、佐賀か

ら来てくれた松尾繁樹君の乾杯の発声で始まり2時間、教授就任のお祝いをいたしました。

三春会では岡山大の竹居孝二君、慶応大の中川種昭君、本学の石原和幸君に続き4人目の教授就任であり、遠く岡山からも駆けつけてくれ教授4人全員がそろい、喜びを分かち合っていました。

(宇梶常幸 記)





# すいどうばし

## 金井昌邦先生の思い出

水川 秀海（昭和34年卒）

現在朝日新聞社より週刊「昭和」が刊行中で29号は昭和28年だ。私はこの年に予科に入学した。この号のタイトルは「街頭テレビがやって来た」である。この年にテレビ放送が開始されたがテレビは高価で人々は駅の待合室等に設置されたテレビに群がった。物理学教授の金井昌邦先生は母堂にテレビを見せたいとブラウン管等の部品を購入して組立てた。アンテナ作りに難航したが金光秀明助手が学徒動員時に習得した技術で完成させた。この金光助手が私の（旧制）中学の先輩であった関係で私は物理学教室を訪れる様になり金井教授はクラス主任ではなかったが先生の薫陶を受ける様になった。先生は物理学担当であったが文学の造詣が深く小宮豊隆先生や詩人の木俣 修先生に師事して詩集を発行したりしていた。中 勘助の小説菩提樹の蔭・提婆達多をすすめられて読んだ事がある。先生は東北大理学部のご出身で先生の人間の幅の広さは東北大の学風が与っていると思う。先生は私が水道橋に進学して間もなく東歯を去られ東大講師を経て日大生産工学部教授になられた。お会いする機会もないまま歳月が流れた。平成13年のある日先生の健康が思わしくないと聞き、お電話をしたところ意外にも直接先生が出られた。「水川です」。しばらく沈黙の後、先生独特の笑声と共に「シュウカイ!!」と言われた。その声で先生も私も予科の世界に帰った。四方山話の後、先生が東歯に赴任された経

緯についてお尋ねすると「当時東大工学部にいたが、ある日理学部に行った時、物理学教師を求むという東歯大の貼紙があった。理学部教授の推薦状を持って水道橋に行き予科幹事の三崎鈔郎教授の面接を受け意気投合してその場で採用が決定した」と言われた。私はさらに先生が物理学教室内に立ちあげた医科物理学研究室の誕生と終焉についてお話を聞きたいと言うと、話でなく文章にして後日送ると言うお話であった。その3日後、今度は先生からお電話があり「君のテーマからそれるが東歯では楽しい思い出も多くこれを中心にした記述にしたい」と申され、さらに「予科から進学課程への歩みについて知っているか」と言われた。私は興奮した。先生が師事していた小宮豊隆先生は戦後の教育刷新委員会の第5特別委員会委員長でこの委員会に歯科を代表して出席し

た奥村鶴吉先生が委員達と激論の末、歯科の意見が総会（議長は安倍能成先生）に送られ、これが認められて歯科の教育年限6年が決定された事を思い出したからである。小宮先生は予科時代物理学教室でお会いした事がある。思えばあの時小宮先生は奥村先生がつくった予科を見学に来たのだと思い、「よろしく願います」と言って興奮したまま電話を切った。それから3日後の平成13年12月17日奥様から「金井は今朝胸部大動脈破裂で急逝しました。お約束を果たすことは出来なくなりました」という驚きの電話があった。12月20日私と同期の寺川国秀君が葬儀委員長となり予科生の多くが出席してしめやかに葬儀がとり行われた。

最後に先生の学位について記しておく。昭和31年東京大学より医学博士「象牙質の透明層について」（象



授業中の金井昌邦先生（昭和29年）

牙質透明層の生成条件とイオン浸透度、法医学的意味について論述)。昭和35年東北大学より理学博士「真珠の色について(真珠層の構造、特に蛋白線維との関連を光学的に解

明)。これ等の研究は医科物理学研究室で行われた。研究員の大部分が東歯在学中の学生でありまさにフンボルト理念(近代大学の理念:教育と研究の統合・最先端の研究に学生

も参加)の実践であった。

先生は教え子を深く愛していた。「コチコチ頭の人間になるな」が先生の口癖であった。先生のご冥福をお祈りする。

## まさか！ 誕生日月に

根本 有一(昭和62年卒)

1月に48歳をむかえた。特にどこに行くともなく過ごしていた。診療中のことであった。CR充填を終えたあたりである。後頭部が段々熱くなって来た。1~2分後には右耳が聞こえなくなって来た。とにかく気持ちが悪く立ってられない。治療台の横に寝て救急車が来るのを待っていた。意識も段々無くなり救急車が来るまで長く感じながらも待ち続けた。

もう意識も無く、後から妻に聞いた話である。救急隊員がどこに行くか家族に聞くのである。家族は何科かもわからないのだから知るはずが無い。あちらこちらに電話はするも誰も手術はしてくれない。困ったあげく近くの脳神経外科に救急車で行き応急処置をしてもらった。その先生が思っていたよりも出血量が多いのでその先生の指示で川向こうの病院まで違う救急車で搬送してもらった。やっと、その病院の先生に手術をしてもらった。最近の傾向なのかどの病院もあまり手術はしないようである。

脳内出血なので早いにこしたことはない。学生の時の話である。解剖で顔面神経12対覚えた記憶がある。

カイデミルウゴククルマノミツノソトカオキクゼツノマヨウフクゼツ。もっと、詳しく勉強しておくべきだった。脳神経が交差しているぐらいは覚えている。そんな暇は今はない。とにかく血を止めてくれないと死んでしまう。

脳内出血なので全身麻酔でOPEが行われた。4時間位はOPEをしていたのか全身麻酔からさめて意識は戻ったのだがその時の記憶はない。

後から聞いた話である。小脳出血が起きたそうだ。特に毎年検査している訳でもなく酒は飲むがタバコは吸わなかった。酒も外では飲んだが家では飲まなかった。タバコを吸わないぶん酒を飲んでたのかも知れない。手術が終わって2ヵ月位は記憶が無い。

その時の出来事も全部は思い出せない。自分が誰かも良く分からないのである。個室のせいかな他人との接触も無かった。インターネットも出来なく情報も無かった。頼るのは自分と過去の思い出でだけである。神経がつかなくなるまでは、首も動かさない。立てない。そういう状態が5ヵ月くらい続いた。朝は他人の部屋の

ひげそりシェイバーの音で朝4時ごろ起こされ、昼はワイドショー、夕方は相撲か水戸黄門好きな人にはいいのかもしれないが興味のない者にはつらかった。その後、神経が繋がったのか、吐いたがその後立てるようになった。

病気になる前は、インターネットのフリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』が好きでよく使っていた。気になることがすぐ分かるのである。CEO・CT・MRI・AED・オルソ・PT・ST・OT 結構略しているものが多いのである。気にならなければそれまでの話なのだろうがそうはいかなく気になって眠れなかった。調べて納得してやっと眠れた。インターネットは、あって当たり前だった。ないと、何も分からないのである。

何も分からないまま、6ヵ月位つらいリハビリテーションにも耐え、今では障害も無く歩けるまでになりました。今では、酒もやめられました。何のために生きているのか。1日1日を大事にすることも出来るようになりました。

# 庶務日誌

- 9月
- 1) 理事会  
9月10日(木) 第6回常任理事会
- 2) 委員会  
9月1日(火) 保険部委員会 (社会保険指導者懇談会・懇親会)  
2日(水) 学術部委員会 (研修委員会)  
11日(金) 広報部委員会 (会報編集)  
11日(金) 学術部委員会 (運営委員会)  
11日(金) 渉外部委員会  
14日(月) 学術部委員会 (将来像検討委員会)  
18日(金) 情報部委員会  
25日(金) 学術部委員会 (運営委員会)  
28日(月) 学術部委員会 (企画会議)  
29日(火) 会則等検討委員会
- 3) 出張  
9月5日(土) 関東地域支部連合会総会(群馬県支部担当)  
大山会長, 関専務理事, 井原理事出席  
学術講演会 講師・濱根寿彦氏 (県立ぐんま天文台観測普及研究係主幹)  
6日(日) 東海地域支部連合会総会  
大山会長, 神谷副会長, 伊藤理事出席  
学術講演会 講師・一戸達也教授(母校)  
6日(日) 千葉県支部学術講演会 講師・矢崎秀昭氏 (東京都開業)  
12日(土) 東京歯科大学歯科衛生士専門学校創立60周年記念式典・祝賀会 服部副会長出席
- 4) 事業  
9月6日(日) TDC 卒後研修セミナー [臨床実技セミナー (No.4 根管形成法・根管充填法の基本と応用～根管治療の新しい3S (Safety Speedy Surely))]  
10日(木) 東歯関係日歯役員・代議員, 県歯会長と同窓会役員との懇談会懇親会  
17日(木) 同窓会主催全国ゴルフ大会  
26日(土) 地域支部連合会会長会
- 10月
- 1) 理事会  
10月10日(土) 第3回理事会
- 2) 委員会  
10月3日(土) 学術部委員会 (運営委員会)  
8日(木) 厚生部委員会  
13日(火) 広報部委員会 (会報企画)  
19日(月) 学術部委員会 (研究部委員会)  
23日(金) 情報部委員会  
23日(金) 渉外部委員会  
26日(月) 学術部委員会 (企画会議)  
27日(火) 保険部委員会
- 3) 出張  
10月17日(土) 九州地域支部連合会総会  
大山会長, 江崎副会長, 濱田理事出席  
20日(火) 城東・深川支部合同学術講演会 (城東支部担当)  
講師・北村 一氏 (東京都開業)  
22日(木) 日本大学歯学部同窓会主催チャリティーコンサート 中島常任理事出席  
31日(土) 北陸地域支部連合会総会  
大山会長, 宮本理事出席  
学術講演会 講師・山根源之教授(母校)  
31日(土) 島根県支部総会 神谷副会長出席  
学術講演会 講師・二階堂雅彦氏 (東京都開業)
- 4) 事業  
10月4日(日) TDC 卒後研修セミナー [基本技術セミナー (No.61枚のX線写真からみられること～デンタル・パノラマX線撮影のコツと読影)]



## 逝去会員

下記の会員が逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略・届出順)

●昭 19.9 卒	児 玉 利 徳 (88歳)	21. 8. 15
鹿児島支部	〒891-0141 鹿児島市谷山中央1-4966	
●昭 37 卒	高見沢 達 夫 (72歳)	21. 8. 29
宮城県支部	〒983-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷7-31-1	
●昭 20.9 卒	宇 藤 公 雄 (85歳)	21. 8. 31
静岡県支部	〒437-0215 周知郡森町森223-1	
●昭 16 卒	小 島 建 一 (89歳)	21. 9. 1
茨城県支部	〒317-0055 日立市宮田町3-10-4	
●昭 22 卒	小 谷 泰 造 (83歳)	21. 9. 3
千代田支部	〒113-0021 文京区本駒込2-2-15	
●昭 23 卒	岡 光 人 (84歳)	21. 6. 14
荒川支部	〒170-0003 豊島区駒込1-31-3-902	
●昭 13 卒	中 條 正 敏 (93歳)	21. 9. 16
福島県支部	〒989-2201 宮城県亙理郡山寺字泥沼16-16	
●昭 28 卒	佐 藤 和 夫 (82歳)	21. 9. 24
茨城県支部	〒306-0023 古河市本町2-5-40	
●昭 14 卒	坂 本 良 作 (92歳)	21. 9. 27
高知県支部	〒781-0112 高知市仁井田661-6	

追 悼

## 故 中川博史先生を偲んで 五十一期会(昭和20年9月卒)



7月12日、3人の歯科医のご子息に見守られて、静かにご逝去されたと伺っております。私が訃報に接した

のは、お通夜が明けた翌日でした。その生前の華々しいご活躍から、淋しい想いをした一人でした。いかにも先生らしく懐かしく思っております。

県歯科医師会の最重要ポストの社会保険関係の要職を長期に亙り歴任され、会員の指導にそして歯科医療の発展に貢献された功績は大きいものでありました。

しかし何と言っても先生の功績は、県歯専務理事として4期10年に亙り、ナンバー2として会長を補佐し、いやそれ以上の素晴らしい指導力を発揮されたことは記憶の奥深く残っております。

又県歯政連(現連盟)の理事長として3期8年。愛知県より参議院議員を送り出した原動力となられた。このように歯科医師会における先生の功績は筆舌に蓋し難いものでした。

県歯専務理事退任後は、日歯代議員・理事を歴任され、その後は趣味の旅行・写真と悠々自適の生活をされておられました。

一方同窓会活動として、愛知県に

は尾張、西三河、東三河と3支部が存在しておりました。県内に於ける力の分散を憂慮され、当時3支部の連合会長として一本化に尽力され、東京歯科大学愛知県同窓会を昭和62年に設立され、初代会長を辞され、後進に譲られた。これも円満な統一のための配慮でした。その後、本部同窓会の副会長を2期4年お務めになり、同窓会の発展に尽力された。東京歯科大学が歯科界のリーダー役として益々隆盛であることを願うお一人であったと思います。想いは尽きませんが先生のご冥福をお祈りして水道橋精神を受け継いでいきたいと思っております。

合 掌

(昭和29年卒・河合梅雄 記)

## ◆投稿規定

### (1) 原稿締切り

原稿の締切りは、奇数月の10日までとし、原則として翌月発行の会報に掲載いたします。

### (2) 投稿様式

投稿は原稿用紙に横書きとし、便箋などの使用はご遠慮ください。ワープロ使用の場合は1行16字で設定して下さい。写真はピントのあったものを、大きいサイズ(2Lなど)で、集合写真のみでなく、スナップなども添えて下さい。

### (3) 投稿字数

- ① 「すいどうばし」欄(随想、詩、短歌、時評など)は、1編1,600字程度
- ② 「支部のうごき」「クラス会だより」は、本文のみの場合1,600字程度。写真が入る場合、3

段抜き900字、2段抜き400字、1段抜き200字減らして下さい。

### ③ 「追悼」は、500字程度

- (4) ご投稿いただいた原稿は原則として原文のまま掲載いたします。ただし、紙面の都合により加筆削除等お願いすることがありますので、ご了承下さい。

なお、掲載については委員会にご一任いただきます。

### (5) 写真等の返却

写真等は、原則として返却いたしません。特に貴重な写真などの場合は、その旨書き添えて下されば返送いたします。

写真は同窓会ホームページにも掲載されることがあります。

電子メールでの投稿は同窓会ホームページ <http://www.tdc-alumni.jp/only/kouhoubu.html> をご覧下さい。

## ◆へんしゅうこうき

★ そろそろ紅葉便りが聞かれ始めます。めばしい観光地は高速料金値下げの影響もありどこも混んでいるのですが、やはり赤と緑のコントラストは美しいですね。秋は果物も野菜も美味しいし行楽の秋、食欲の秋を満喫してください。

★ 自分の好きな読書の秋としては、南木佳士の小説、エッセイは如何でしょうか？医師であり芥田川賞受賞作家で老人問題や家族関係やもちろん医療、生死についてしみじみと考えさせられ、一頁ずつじっくり読みたい本ばかりです。

★ 又、受験生にとっては追い込みの季節、最近歯科大学希望者が減少しています。同窓の先生でお子さんに自分の仕事を自信をもって勧められる方がどのくらいいらっしゃるか…、かなり減っているのではないのでしょうか？  
今回政権が変わり我々の業界も良くなって、師弟に本学入学を笑顔で語れる社会になって欲しいです。

★ 大学同窓会も、大学移転、会員数の減少をふまえて合理化を図っていくとの事で少しずつ具体案がでていっているようです。今までの機能を損なわずさらに充実する同窓会であるように一丸となって頑張っていきたいものです。

(尾崎 圭子 記)

## 広報部委員会

委員長 小林 伯男  
委員 内山 健志  
林 量一  
東郷 幹夫  
白田 準  
小池 修  
尾崎 圭子  
福井 雅之

広報部担当理事 三友 和夫

平成21年10月20日 印刷

平成21年10月25日 発行

東京歯科大学同窓会会報 第372号

同窓会ホームページアドレス

<http://www.tdc-alumni.jp>

発行人 三 友 和 夫

編集人 小 林 伯 男

東京歯科大学同窓会

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-9-18

電話 (03) 5275-1761

FAX (03) 3264-4859

印刷所 一世印刷株式会社

〒161-8558 東京都新宿区下落合2-6-22

電話 (03) 3952-5651 (代)